



# おくすり通信

## No. 55 活性型VD<sub>3</sub>製剤～骨粗鬆症治療薬～

こんにちは、薬剤科です。皆さんVD（ビタミンD）をご存じですか？VDは、体内でVD<sub>3</sub>へ変化し、Caの吸収を促進させるビタミンです。今回は活性型VD<sub>3</sub>製剤についてご紹介します。

### 〈VD<sub>3</sub>の働き〉

VDは魚や乾燥キノコに多く含まれ、また紫外線によって皮膚で生成されます。体内に入ったVD<sub>3</sub>は肝臓・腎臓で代謝を受け**活性型VD<sub>3</sub>**となります。この**活性型VD<sub>3</sub>**が小腸・腎臓に働き**Caの吸収を促進**させます。

鮭、キクラゲ、干しシイタケに多く含まれる！

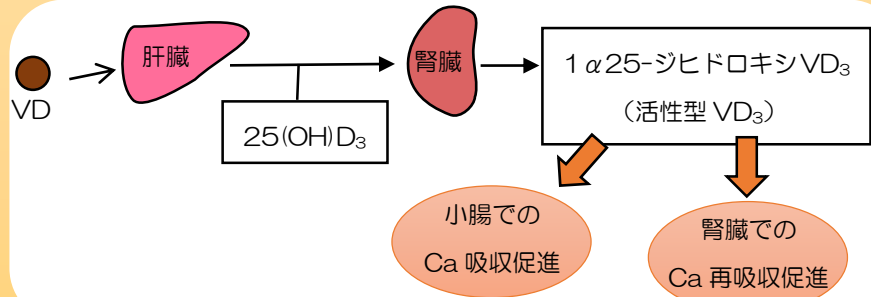
1日摂取基準量は男女共に8.5μg

皮膚もキノコも  
日当たり重要！



紫外線

VDは筋肉量に相関する  
との報告あり！



VDの欠乏は骨の劣化、筋肉量の減少を引き起こす。  
骨折リスクと転倒リスクを共に上昇させる可能性大！

### 〈活性型VD<sub>3</sub>製剤〉

活性型VD<sub>3</sub>製剤には下記の通り3種類あります。上記の天然型VDの代謝とは異なり、腎臓での代謝を必要とせず活性型に変化することが特徴です。また、Caの吸収を高めるだけでなく、**骨代謝の改善**にも効果のあるお薬です。

一般名	商品名	特徴
アルファカルシドール	ワンアルファ アルファロール	肝臓で代謝を受け活性型VD <sub>3</sub> となる。 錠剤、カプセル、散剤、内用液など剤形が豊富。
カルシトリオール	ロカルトロール	肝臓・腎臓での代謝を受けず活性型VD <sub>3</sub> として作用する。
エルデカルシトール	エディロール	肝臓・腎臓での代謝を受けず活性型VD <sub>3</sub> として作用する。 他剤と比較し半減期が長い。

### 〈副作用について〉

注意すべき副作用として**高Ca血症**があり、症状としては**倦怠感、食欲不振、嘔吐**などがあげられます。高Ca血症を防ぐためにも、**Caが多く含まれるサプリメント**を服用している方は控えるようお願いいたします。これらの症状がみられる場合は医師、薬剤師にご相談下さい。

そのほか気になる点がございましたら、お気軽にご相談ください。